

蕨市防災会議

日 時 令和元年6月14日（金）

午後2時00分～

場 所 蕨市民会館 1階 101室

次 第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

(1) 審議事項

令和元年度蕨市総合防災演習実施概要（案）について

(2) 報告事項

平成30年度の防災事業の取り組みについて

令和元年度の防災事業の取り組みについて

4. 閉 会

蕨市防災会議委員名簿

令和元年6月現在

区分	機 関 名 ・ 職 名	氏 名
会長	蕨 市 長	頼 高 英 雄
1号	蕨 市 議 会 議 長	今 井 良 助
	蕨市議会教育まちづくり常任委員会委員長	大 石 圭 子
2号	関東農政局埼玉県拠点地方参事官室地方参事官	太 田 孝 弘
	川 口 労 働 基 準 監 督 署 長	小 林 雅 彦
3号	埼玉県さいたま農林振興センター所長	須 永 真 理 子
	埼玉県南部保健所所長	加 瀬 勝 一
	埼玉県さいたま県土整備事務所所長	金 子 勉
	埼玉県南部地域振興センター所長	三 宅 瑞 絵
4号	埼玉県蕨警察署長	長 嶋 浩 之
5号	蕨戸田市医師会副会長	小 山 祐 康
	埼玉県獣医師会南第一支部支部長	宗 像 俊 太 郎
6号	理 事	川 崎 文 也
	総 務 部 長	佐 藤 慎 也
	市 民 生 活 部 長	伊 藤 浩 一
	健 康 福 祉 部 長	関 久 徳
	都 市 整 備 部 長	高 橋 稔 明
	水 道 部 長	渡 辺 靖 夫
	市 立 病 院 長	鷺 見 禎 仁
	議 会 事 務 局 長	奥 田 好 是
	教 育 部 長	渡 部 幸 代
	市 立 病 院 事 務 局 長	榎 本 弘 文
7号	教 育 長	松 本 隆 男
8号	消 防 長	野 崎 好 伴
9号	蕨 市 消 防 団 長	今 井 輝 嗣
10号	東日本旅客鉄道株式会社蕨駅長	丸 山 浩
	東日本電信電話株式会社 埼玉事業部 埼玉南支店長	加 藤 咲 子
	東京ガス株式会社 埼玉支社 総副支社長	栗 原 操
	日本通運株式会社 川口支店長	今 村 隆 則
	一般社団法人戸田蕨トラック協会代表理事	道 川 裕 三
	東京電力パワーグリッド株式会社 埼玉総支社 総副支社長	行 川 保
	日本郵便株式会社 蕨郵便局長	野 中 孝 志
11号	蕨市町会長連絡協議会会長	秋 山 滋 雄
	蕨市地域女性団体連絡協議会会長	岡 本 和 子
	蕨市赤十字奉仕団委員長	染 谷 一 子

目的

災害対策基本法（昭和36年法律第223号）に基づき、蕨市地域防災計画に定めるところにより、市民及び自主防災組織並びに関係機関が合同で、以下の災害を想定した各種訓練を実施し、災害対策の強化と防災意識の高揚を図る。

訓練想定

午前8時00分 東京湾北部地震（マグニチュード7.3 震度6強）が発生。

日時

令和元年8月18日（日）午前8時00分から

会場

蕨市立中央小学校（蕨市中央6-8-25）

重点地区及び重点団体

中央地区の各自主防災会（参加者400名程度）

演習協力要請団体（敬称略・順不同）

蕨市町会長連絡協議会	蕨市消防団
蕨市地域女性団体連絡協議会	一般社団法人蕨戸田市医師会
蕨市赤十字奉仕団	埼玉県獣医師会南第一支部
蕨市高齢者クラブ連合会	蕨サンクチュアリ災害救助協力会
蕨市子ども会育成連合会	埼玉県電気工事工業組合浦和支部
蕨市民生委員・児童委員協議会連合会	埼玉県LPガス協会川口支部
蕨市聴覚障害者協会	とだわらび交通安全協会
蕨手話サークル	蕨市管工事指定店組合
陸上自衛隊第32普通科連隊第3中隊	蕨建設業協同組合
埼玉県蕨警察署	蕨戸田地区建設労働組合
埼玉県防災学習センター	蕨防火協会
群馬県片品村	蕨ケーブルビジョン株式会社
栃木県大田原市	有限会社蕨環境整備センター
社会福祉法人蕨市社会福祉協議会	株式会社クリーンシティー
東日本旅客鉄道株式会社 蕨駅	株式会社サイボウ
東日本電信電話株式会社 埼玉事業部埼玉南支店	株式会社セブン・イレブン・ジャパン
東京ガス株式会社埼玉支社	ボーイスカウト蕨第2団
日本通運株式会社川口支店	蕨市立第一中学校
一般社団法人戸田蕨トラック協会	蕨市立第二中学校
東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社	蕨市立東中学校
日本郵便株式会社蕨郵便局	蕨市立中央小学校

主催

蕨市

演習本部組織

- | | |
|----------|-----------------------|
| (1) 本部長 | 蕨市長 |
| (2) 副本部長 | 蕨市理事 |
| (3) 本部長付 | 蕨市教育長 |
| (4) 本部員 | 蕨市地域防災計画に基づく本部員 |
| (5) 事務局 | 蕨市市民生活部安全安心推進課防災危機管理係 |

【訓練種目】

(1) 交通対策訓練	8時00分	～	閉会
(2) 広報訓練	8時00分	～	8時25分
(3) 災害対策本部設置訓練	8時10分	～	8時20分
(4) 情報伝達訓練	8時20分	～	8時25分
(5) 職員初動任務配置訓練 (防災行政無線一斉放送)	8時20分	～	8時25分
(6) 炊き出し訓練	8時30分	～	10時30分
(7) 住民避難訓練	8時30分	～	8時40分
(8) 動物同伴避難訓練	8時30分	～	8時40分
(9) 災害時要配慮者救出避難訓練	8時30分	～	8時40分
(10) 火災発生初期消火訓練	8時40分	～	9時00分
(11) 倒壊家屋救出搬送訓練	9時00分	～	9時25分
(12) 高所救出搬送訓練	9時00分	～	9時25分
(13) 応急救護訓練	9時00分	～	9時25分
(14) 救援活動発令訓練	9時25分	～	9時30分
(15) 本部長あいさつ	9時30分	～	9時35分
(16) 市民参加訓練	9時35分	～	10時15分
・シェイクアウト訓練	・土のう構築訓練	・水バケツ消火訓練	
・防災資機材操作訓練	・負傷者搬送訓練	・スタンドパイプ操作訓練	
・応急給水タンク設営訓練			
(17) 清掃訓練	10時15分	～	10時20分
(18) ライフライン応急復旧訓練	10時20分	～	10時50分
・東京ガス株式会社	・管工事指定店組合	・電気工事工業組合	
・東京電力パワーグリッド株式会社	・東日本電信電話株式会社		
(19) 物資輸送訓練	10時50分	～	11時05分
(20) 食料配給訓練	10時50分	～	11時05分
(21) 給水訓練	10時50分	～	11時05分
(22) 一斉放水訓練	11時05分	～	11時20分
(23) 閉会式	11時20分	～	

【展示、体験コーナー】

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| ○地震体験車（消防本部） | ○既存木造住宅の無料簡易耐震診断（建築班） |
| ○災害対策パネル展示（蕨警察署） | ○防災啓発用品展示（株式会社サイボウ） |
| ○災害伝言ダイヤル171体験（NTT） | ○消火器、AED操作体験（消防本部） |
| ○マイコンメータ復旧（東京ガス） | ○住宅用火災警報器展示（消防本部） |
| ○煙中脱出体験（土木班、建築班） | ○陸上自衛隊装備品展示（陸上自衛隊） |
| ○防災関連商品展示（セブンイレブン） | |

1. 自主防災組織の育成・強化

(1) スタンドパイプセット、給水栓の配備

配備数：13 自主防災組織

(平成28年度から配備を始め、全37組織に配備完了)

※配備時や総合防災演習において放水訓練を実施したほか、各自主防災組織でも独自に放水訓練、給水訓練を実施している。

(2) 応急給水タンクの整備

指定避難所へ組み立て式応急給水タンクを配備 (蕨市水道部)

(3) わらび防災大学校の実施 (蕨市協働提案事業)

講師：蕨防災士会

内容：第1回 座学Ⅰ

第2回 災害図上訓練Ⅰ

第3回 避難所開設訓練

第4回 普通救命講習

第5回 座学Ⅱ

第6回 災害図上訓練Ⅱ

第7回 避難所運営訓練

第8回 消火・救助法

第9回 座学Ⅲ

※各講座、平日昼、平日夜、休日の3回ずつ開催

会場：蕨自治会館ほか

対象：蕨市民及び蕨市通勤・通学者

受講者数：

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
43	39	38	39	45
第6回	第7回	第8回	第9回	計
40	32	39	39	354

(4) 自主防災組織育成交付金の交付 (資器材購入費用について5万円を上限に補助)

交付額：1,822,248円

交付団体数：37 自主防災組織

(5) 避難所運営訓練 (実動訓練) の実施

日時：平成31年2月17日 (日)

会場：蕨市立北小学校

参加者数：180名 (6 自主防災会)

訓練項目：

①避難所参集訓練	⑪ボランティア受け入れ訓練
②避難所運営委員会、各班、居住組の組織	⑫広報・情報掲示訓練
③避難所受付訓練	⑬地域の危険箇所の確認
④避難所開設訓練	⑭要支援者安否確認・避難誘導訓練
⑤避難所運営会議	⑮応急救護訓練
⑥居住エリアの設定	⑯トイレ設営訓練
⑦ペット避難訓練	⑰特設公衆電話設置訓練
⑧立ち入り禁止措置訓練	⑱物資配給訓練
⑨炊き出し訓練	⑲資機材操作訓練、就寝体験
⑩情報伝達・共有訓練	⑳生活ゴミ分別・保管訓練

2. 災害時応援協定の締結

- i 株式会社イトーヨーカ堂 (平成30年12月20日締結)
「風水害時における施設等の提供に関する協定」
- ii 蕨市内郵便局 (平成31年 1月 9日締結)
「災害発生時における蕨市と蕨市内郵便局の協力に関する協定」

3. 職員緊急連絡・安否確認システムの導入

災害時における職員の安否確認通知の発信及び回答を行うシステムを使い、緊急連絡体制を構築。

【システムの概要】

- ・災害発生時に、職員へ安否確認メールを一斉送信
- ・職員は、安否確認メール本文の「無事・出勤可」などの4つの選択肢の中から該当する項目をクリックし、空メールを返信することで安否状況を登録する。

4. 全国瞬時警報システム（Jアラート）更新工事

現在整備されている防災行政無線に対しての情報伝達をより迅速に行うために新型受信機を導入。

5. 蕨市総合防災演習

日 時：平成30年8月19日（日）午前8時00分から
会 場：蕨市立南小学校
参加者数：765名

1. 荒川氾濫時の想定浸水深を電柱に表示

市民の水害に対する危機意識を醸成するため、市内の電柱100本に、荒川氾濫時の想定浸水深を示す赤テープや、付近の避難所等を示す小型公共表示板を設置する。

(蕨市洪水ハザードマップを基にして、想定最大規模の降雨により荒川が氾濫した場合の浸水深を表示)

6月頃：市内各町会に設置電柱の推薦依頼

9月頃：設置する電柱を決定

2月頃：設置完了



小型公共表示板の例（戸田市）

2. 自主防災組織の育成・強化

(1) わらび防災大学校の実施（蕨市委託事業）

講師：蕨防災士会

内容：全9講座（座学、災害図上訓練、避難所運営訓練、防災マップづくりなど）
各講座、平日、休日の2回ずつ開催

会場：蕨自治会館ほか

対象：蕨市民及び蕨市通勤・通学者

(2) 自主防災組織育成交付金

防災訓練に必要な資機材等の購入費について5万円を上限に補助金を交付する。

(3) 避難所運営訓練（実動訓練）の実施

日付：令和2年2月2日（日）予定

会場：蕨市立西小学校

3. 防災行政無線デジタル化移行のための調査・設計業務

- ・電波伝搬調査
- ・音達設計
- ・既存設備の劣化調査 など

4. 蕨市総合防災演習

議事「令和元年度蕨市総合防災演習（案）について」のとおり